

RPPC メールマガジン 第 782 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 7 月 10 日）

■事務局からのお知らせ

令和元年度 第 1 回 調査研究部会について

日時：2019 年 8 月 1 日（木）13:30～

場所：みなと総合研究財団 3 階 会議室

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3 丁目 1 番 10 号

第 2 虎の門電気ビルディング 3 階

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 国土交通省 7 月 9 日付人事、高田港湾局長就任

国土交通省は 7 月 9 日付人事を発令した。下司港湾局長が退職し、港湾局長に高田東北地整局長が就任した。また浅輪技術参事官が技術総括審議官、技術参事官には堀田計画課長、

計画課長には中村沖縄防衛局次長が就いた。このほか東北地整副局長に川上 J O I N 次長、関東地整副局長に加藤海岸・防災課長、後任には杉中近畿地整港湾空港部長が就いた。

中崎海洋・環境課長は（一社）2025 年日本国際博覧会協会整備局上席審議役に出向し、海洋・環境課長には松良精三北海道開発局港湾空港部港湾計画課長が就任した。

2. 交通政策審議会第 76 回港湾分科会開催、姫路港の港湾計画改訂等

国土交通省港湾局は 7 月 2 日、「交通政策審議会第 76 回港湾分科会（部会長＝小林潔司 京都大学経営管理大学院特任教授）」を開催し、姫路港港湾計画の改訂、神戸港港湾計画の一部変更について審議し、いずれも原案通り適当であると答申された。また一般海域における洋上風力発電の推進に向けた取組みについて港湾局より報告があった。

姫路港の改訂計画は、目標年次を令和 10 年代半ばに設定。同港の太宗貨物は LNG の輸入、鋼材の輸移出、鉄鋼と金属くずの移入で、2017 年実績の取扱量は専用岸壁で約 3162 t、公共岸壁で約 296 t と専用岸壁で全体の約 9 割の貨物を取り扱っている。

一方、神戸港の一部変更は、コンテナ取扱の効率化に向け、ポートアイランド（第2期）地区の荷捌き地を拡張することとし、港湾関連用地をふ頭用地4・4haに変更。また一般貨物船用の岸壁もコンテナ船用に変更した。

3. 国交省が港湾基本方針を変更、告示。20年ぶりに抜本的見直し

国の港湾行政の指針、並びに港湾管理者が個別の港湾計画を定める際の指針となる「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」が6月27日、告示された。

昨年7月に策定した中長期政策『PORT2030』の方向性や施策を踏まえ、20年ぶりに抜本的な見直しを行った。

新たな基本方針では、我が国が直面する課題・問題意識を示し、「特に戦略的に取り組む事項」として、

- ①我が国の産業と国民生活を支える海上輸送網の構築と物流空間の形成、
- ②観光立国と社会の持続的発展を支える港湾機能の強化と港湾空間の利活用、
- ③国民の安全・安心を支える港湾機能・海上輸送機能の確保、といった3つの柱を提示し、詳細を記載している。

【港湾空港タイムス7月09日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。